



3D取込みの解析の流れ（NG判定のタイミング）

NGは下記4パターンで判別されます。

- ① **ANALYSIS_NG** : 形状そのものが解析できない状態。解析不可。
- ↓
- ② **NON_MATERIAL_NG** : H寸（ツバ径）、T寸（ツバ厚）、D寸（シャンク）の組合せが加工素材（MATERIAL）にない。
- ↓
- ③ **SPEC_MISMATCH_NG** : ②をクリアしたが、マッチングする型番がない。
- ↓
- ④ **NON_STANDARD_NG** : ②③をクリアし候補型番はあるが、寸法が規格外の場合。

上記①～④を順に検証し、全てをクリアしたものがOK品（規格品）となり、呼び寸法付きで型番化されます。

NGのパターンごとの内容については、別途資料をご確認ください。